



日本語で、日本を伝える。 アジアを学ぶ。



アジアの学校で現地教師や生徒のパートナーとして日本語の学習をサポートする“日本語パートナーズ”。5年にわたる“日本語パートナーズ”の現地での活動を紹介する展覧会とトークイベントを開催します。

展覧会

展示で巡る“日本語パートナーズ”の5年

日時：2019年7月2日[火]～15日[月・祝] 10:00～17:00 (期間中毎日開催)

会場：東京芸術劇場地下1階 アトリエウエスト

入場無料 申込不要

トーク イベント

“日本語パートナーズ”経験者と話す会

日時：2019年7月7日[日] 10:00～11:30 / 14:00～15:30

会場：東京芸術劇場5階 ギャラリー1

参加無料、事前申込制 定員：各回40名程度

申込方法：
ウェブサイトから
事前にお申し込みください。



主催：国際交流基金アジアセンター

共催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

お問い合わせ

国際交流基金アジアセンター 日本語事業第2チーム

電話：03-5369-6136

Email: nihongopartners@jpf.go.jp

受付時間：9:30～18:00(土・日・祝日を除く)



会場アクセス：東京芸術劇場
東京都豊島区西池袋1-8-1
各線「池袋駅」下車2b出口直結



国際交流基金アジアセンター

独立行政法人国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアセンターは2014年4月に設置され、ASEAN諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援しています。日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通して、アジアとともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指しています。

響きあうアジア2019

「響きあうアジア2019」は、国際交流基金アジアセンターが実施・支援してきた、日本と東南アジアの文化交流事業を幅広く紹介する祭典で、主に2019年6月から7月にかけて開催いたします。国を超え共に創り上げた舞台芸術、映画から、東南アジア選抜チーム「ASIAN ELEVEN」と日本チームによるサッカー国際親善試合、「日本語パートナーズ」のシンポジウムまで、珠玉のイベントの数々を楽しめる機会です。なお、「響きあうアジア2019」は、東南アジアでも展開しています。

国際交流基金アジアセンターが実施する“日本語パートナーズ”派遣事業は、現地日本語教師と日本語学習者のパートナーとして、日本の幅広い世代の人材を、ASEAN諸国を中心とするアジアの中学・高校などに派遣しています。“日本語パートナーズ”は、日本語の授業のアシスタントや日本文化の紹介を行うとともに、“日本語パートナーズ”自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋として活動しています。

展覧会 「展示で巡る“日本語パートナーズ”の5年」

2014年の開始以来5年にわたり、「文化の違いを超えてつながる心や、広がる共感」をキーワードに、これまで“日本語パートナーズ”が築いてきたアジアとの絆や現地の活動の様子を、写真や動画などを通じてご紹介します。

トークイベント 「“日本語パートナーズ”経験者と話す会」

“日本語パートナーズ”経験者を囲んで話を聞くイベントです。実際に日本とアジアの架け橋として現地で活動した“日本語パートナーズ”の生の声をお聞きください。

Website

響きあうアジア2019特設ウェブページ

<https://asia2019.jfac.jp/>

“日本語パートナーズ”派遣事業ウェブサイト

<https://jfac.jp/partners/>